

BUDŌ

NEWS

今月のニュース



武道学園・柔道



武道学園・剣道



武道学園・空手道



武道学園・少林寺拳法



宮城県公立武道館協議会・弓道

日本武道館
武道学園寒稽古



宮城県公立武道館協議会
1万人寒稽古



剣道の稽古。道場は熱気に包まれた

寒さに負けず 早朝から心身を鍛錬

日本武道館武道学園寒稽古

財団法人日本武道館武道学園では、今年も恒例の寒稽古が実施された。柔道・剣道は1月10日～14日、空手道・少林寺拳法は1月17日～21日の、それぞれ5日間の日程で行われた。

今年は、4種目の少年の部・一般の部合わせて、延べ391名の生徒が参加し、早朝から熱心に稽古に励んだ。

寒稽古は毎朝6時半から行われた。まだ外が薄暗い中、小道場には生徒と講師が続々と集まった。

一同が整列し、礼を交わして稽古がスタート。少年の部では元氣いっぱい、一般の部では真剣な表情で、生徒は自己鍛錬に励んでいた。期間中は連日寒い日が続いたが、道場内は熱気に包まれ、寒さを吹き飛ばすようだった。

静かに礼をして毎日の稽古が終了すると、子供も大人も、さわやかな表情で学校や職場へと向かっていった。

各期間最終日の稽古終了後には、講師から励ましの声が生徒たちに贈られた。また、皆勤した生徒一人ひとりに、講師から賞状が手渡された。



柔道



まだ薄暗い中、続々と集まる参加者



少林寺拳法



空手道



最終日には豚汁が振る舞われた



皆勤賞を受け取る生徒

平成 23 年度寒稽古出席者数

		1/10	1/11	1/12	1/13	1/14	皆勤賞
柔道	少年	0	1	2	1	1	0
	一般	0	1	0	0	0	0
剣道	少年	9	9	10	10	10	9
	一般	29	31	26	26	26	22
		1/17	1/18	1/19	1/20	1/21	皆勤賞
空手道	少年	4	5	7	7	5	4
	一般	1	1	1	1	0	0
少林寺拳法	少年	6	3	3	3	8	3
	一般	29	29	29	25	32	23
全日程延べ出席者 391 名・皆勤賞合計 61 名							

皆勤賞は、剣道31名、空手道4名、少林寺拳法26名の計61名だった。最終日、道場の外では豚汁が振る舞われ、生徒は談笑しながら疲れを癒し、今年一年の更なる精進を誓い合った。



平成24年宮城県公立武道館協議会
一〇、〇〇〇人寒げい古

「みんなの元気で 宮城に笑顔を」



弓道（宮城県第二総合運動場・宮城県弓道場）



剣道（グランディ21・セキスイハイムサブアリーナ）

昨年の東日本大震災におきましては、日本全国の武道を志している多くの仲間から、励ましの言葉やたくさんの支援物資等をいただきましてありがとうございます。この誌面をお借りいたしました。厚く御礼申し上げます。

宮城県公立武道館協議会に加盟している武道館は、現在29館です。程度の違いはありますが、地震等の被害を受けて、ほとんどの館が利用中止となりました。また、地域住民の避難所となったり、多くの方々からいただいた支援物資の保管庫になっていた館もあるなど、しばらくの間は武道館としての機能が果たせない状況でした。ようやく昨年秋頃から徐々に利用が出来るようになりましたが、いまだ当館を含めて修復が完了していない館が多数あります。速やかに全館が修復され、通常状態に戻すことを念じています。

このような状況の中ではありますが、24年の伝統ある「宮城県公立武道館協議会一〇、〇〇〇人寒げい古」が、「みんなの元気で宮城に笑顔を」をサブタイトルに開催され、23館（震

災の影響で昨年より3館が不参加）、8種目で、計3975人が参加しました。実施種目の内訳は柔道18館・剣道20館・弓道4館・空手道14館・合気道4館・少林寺拳法3館・なぎなた4館・銃剣道2館です。参加人数は昨年5342人だったのと比べ、かなり少なくなっていますが、それぞれの館において可能な範囲で創意工夫し、実施いたしました。

実施施設名、参加人数等の詳細は、次頁一覧をご覧ください。

※参加者の感想（抜粋）

- ▽久々に練習が出来てよかったです。（中学1年生・男子）
 - ▽寒い中での稽古はともよい練習になりました。（中学2年生・女子）
 - ▽この寒稽古で、他校の人たちと地稽古や基本稽古などが出来てよかったです。（中学2年生・男子）
- （宮城県公立武道館協議会・岩佐正男）



平成24年(第23回)宮城県公立武道館協議会10,000人寒げい古実施一覧

	施設名	実施日 (1月)	柔道	剣道	弓道	相撲	空手道	合気道	少林寺 拳法	なぎ なた	銃剣道	24年 参加者数	23年 参加者数
1	登米市登米武道館	5,6,7,22		29	24		157					210	19
2	登米市米山中学校柔剣道場	8,13,17,19	41	19			34					94	98
3	中田海洋センター武道館	8	19	23			20					62	55
4	涌谷町B & G 海洋センター	7	23	42			24					89	79
5	大崎市田尻総合体育館	1~15	75	140			25					240	337
6	大崎市古川武道館	未実施										0	0
7	美里町農業者トレーニングセンター	未実施										0	186
8	大崎市三本木総合体育館第二競技場	未実施										0	58
9	大崎市鹿島台武道館	7,11,12,13	60	16								76	65
10	大崎市岩出山武道館	14	15	19			14			12		60	72
11	色麻町公民館「桜花館」	14,16,18	52	20								72	108
12	石巻市総合体育館	4,6,8,9,10,	5	102			185		25			317	553
13	石巻市河北総合センター	7,16		17			21					38	36
14	石巻市桃生武道館	8		45								45	50
15	東松島市武道館	7,17,18,22	56	24			19	28				127	243
16	女川町総合運動場	15	19					5				24	47
17	仙台市武道館	20							78			78	56
18	仙台市泉総合運動場	7,8,13,14	80	323	94		116		12			625	767
19	多賀城市総合体育館	7	15	82	29		25	19	45	8	15	238	327
20	七ヶ浜町武道館	7,8	31								22	53	122
21	富谷武道館	7,8,9,18	19	70			41					130	123
22	大郷町B & G 海洋センター	未実施										0	247
23	大和町武道館	未実施										0	0
24	名取市民体育館	7	27	121								148	226
25	川崎町B & G 海洋センター	9	18	22			11					51	42
26	大河原町総合体育館	未実施										0	0
27	巨理町日就館	8,10	28	61			17					106	200
28	山元町体育文化センター	15	29	42			35					106	62
29	宮城県第二総合運動場・グランディ 21	4,5,6,		856	112					18		986	1164
	合計		612	2073	259	0	628	168	148	50	37	3975	5342

◎ 日本武道館の単行本



日本の武道

日本武道館 編
(B5判・上製・箱入・526頁)

日本の武道の全てを網羅した、武道関係者必携の書。武道小百科事典としても役立つ充実した資料編を巻末に収録。



高め合う剣道

筑波大学名誉教授 佐藤成明 著
(四六判・上製・564頁)

教育剣道の実践者として長年の経験をもつ筆者が、古今の文献を手掛かりに日々の修練で大事な事柄を綴る。



禅の思想と剣術

北海道大学大学院教授 佐藤錬太郎 著
(四六判・上製・386頁)

禅の思想と剣術がどう関わってきたか、武道伝書を基に検証し、剣術が剣道へと発展昇華していく過程をわかりやすく解説。



刀剣の歴史と思想

筑波大学大学院准教授 酒井利信 著
(四六判・上製・346頁)

日本人が、刀剣を単なる武器としてではなく、神聖なものとして捉える思想とは何か。日本刀剣思想の独自性を確かな史料を基に考察する。



人を育てる剣道

剣道範士八段 角正武 著
(四六判・上製・268頁)

剣道の真価は、気力を練り上げ、肚をつくる修行にある。人間の土台をつくる剣道を目指す著者渾身の剣道指導論。

◎ご注文・お問い合わせ

〒102-8321 東京都千代田区北の丸公園2番3号

日本武道館 教育文化部出版広報課

TEL(03)3216-5147/FAX(03)3216-5158

<http://www.nipponbudokan.or.jp/>

好評発売中



スポーツドクター **辻 秀一** 著
 四六判・上製・248 ページ

武道やスポーツは「医療である、芸術である、コミュニケーションである、教育である」とする筆者が、指導者のために書いた良きハンドブック。ぜひ、ご一読を。



主な目次

- 第1章 「文武両道」の人間教育
- 第2章 真剣勝負を楽しみ、人間的成長を図る
- 第3章 「セルフイメージ」という心のエネルギー
- 第4章 トップアスリートに学ぶ「社会力」
- 第5章 たかが目標、されど目標
- 第6章 「武士道書」に学ぶ
- 第7章 子どもたちの「社会力」を育てる
- 第8章 「オンリーワン」の子どもを育てる

武道スポーツの真髄

ほんとうの価値の伝え方

編集・発行 日本武道館
 〒102-8321 東京都千代田区北の丸公園2-3
 ホームページ <http://www.nipponbudokan.or.jp>

お問い合わせ・ご注文は
 日本武道館出版広報課
 までどうぞ！

TEL03(3216)5147
 FAX03(3216)5158

日本武道館発行の単行本 (本をクリックすると、詳細が表示されます)



日本の武道

日本武道館 編

(B5判・上製・箱入・526頁)



BUDŌ: THE MARTIAL WAYS OF JAPAN

日本武道館 編

(翻訳・編集:アレキサンダー・ベネット)

(B5判・上製・DVD付・336頁)



武士道に学ぶ

東京大学大学院教授

菅野 覚明 著

(四六判・上製・344頁)

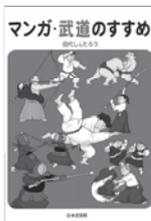


武道の礼法

弓馬術礼法小笠原教場三十一世宗家

小笠原清忠 著

(四六判・上製・278頁)



マンガ・ 武道のすすめ

漫画家・別府大学教授

田代しんたろう 著

(B5判・並製・236頁)



武道における 身体と心

神戸学院大学教授

前林 清和 著

(四六判・上製・370頁)



<増補版> 私も武道経験者です

月刊「武道」記者

吉野 喜信 著

(四六判・上製・326頁)



今、なぜ武道か

—文化と伝統を問う—

福島大学教授

中村 民雄 著

(四六判・上製・370頁)



大先輩に聞く

月刊「武道」記者

田谷 将俊 著

(四六判・上製・376頁)



武道 過去・現在・未来

国際武道大学教授

田中 守 著

(四六判・上製・274頁)



武道 子どもの心をはぐくむ

早稲田大学教授・教育カウンセラー

菅野 純 著

(四六判・上製・410頁)



武の素描

埼玉大学教授

大保木輝雄 著

(四六判・上製・220頁)